

# わが社の運輸安全管理の取り組み

令和8年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

## ○わが社の事故防止のための安全方針

- ・当社は、国内物流の根幹を成す物流事業者として、物流の安全確保が最も重要であることを自覚し、関係法令・規則の遵守を徹底し、絶えず物流の安全性向上に努めるとともに、企業の社会的な責務を果たすことを第一の目標とする。

## ○社内への周知方法

- ・事業所に安全方針を配布・掲示し周知を図る。
- ・安全衛生委員会や支部会議等で伝達・指示し周知を図る。

## ○安全方針に基づく目標

- ・事故発生率 対前年度事故発生率20%改善(有責交通事故0件)
- 運行事故 : 0.033 % (概算値 : 2 件 / 7,227 件以下)
- 作業事故 : 0.000 % (概算値 : 0 件 / 1,087 件以下)

## ○目標達成のための計画

- ・安全確保のための基本動作の反復・反芻
- ・目的志向の涵養と自覚人材の育成
- ・現場安全パトロールの強化
- ・班会議等集合教育の充実化

## ○わが社における安全に関する情報交換方法

- ・経営会議
- ・安全衛生対策本部会議
- ・社内監査
- ・安全衛生委員会
- ・安全衛生支部会議
- ・班会議(集合教育)
- ・朝礼

## ○わが社の安全に関する反省事項

- ・安全を確保しながら適切に業務を進めるための施策について、毎月行われる安全衛生対策本部会議において検討・協議し各部署に指示しているが、その内容が現場の末端まで浸透せず共有されないことにより有効な施策が実施されず事故惹起に繋がっている。

## ○反省事項に対する改善方法

- ・管理者自身が事故防止の先頭に立ち、次は自分が事故を起こすかもしれないという自覚を身に付けた自覚人材の育成を推進しながら、前年度多発したフォークリフト荷役作業時の事故を含めた類似事故の撲滅に向け、個々が目的志向の涵養に努め自己進化を図るとともに、セルフKYなど安全確保のための施策を確実に実践する。

## ○わが社の安全に関する目標達成状況

	目 標		結 果		目標達成状況
令和7年度 (前年度)	運行事故	0.073% 5件/7,594件以下	運行事故	0.042% 3件/7,227件	目標達成
	作業事故	0.098% 0件/813件以下	作業事故	0.000% 0件/1,087件	目標達成

※運行事故件数は、交通事故や貨物破損等を含む運行に関する全ての事故件数である。

## ○わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故(前年度実績)

- ・0件

## ○わが社の事故に関する情報

令和7年度 (前年度)	重大事故発生件数	0件
	事故の種類	—
	衝突の状態	—

会社名

白金運輸株式会社 本社営業所

代表者

代表取締役社長 海鋒 徹哉